

迷ったら行くべし！

Q1. 研修に参加して良かったと思うことは何ですか？

かけがえのない大切な仲間に出会えたことです。新型コロナウイルスの影響でなかなか人と交流することができませんでしたが、今回の研修で同学年だけでなく他学年のメンバーや現地の PA（プログラムアシスタントであるケンブリッジ大学の学生）と仲良くなったことが一番よかったのかなと思います。「法学研修」と聞くと勉強ばかりするのかなというイメージで当初は参加していましたが、全力で学び全力で遊ぶ、というオンオフがしっかりとできた 1 か月間でした。研修メンバーと PA で講義が終わった後に卓球大会を開き、みんなで夜遅くまで盛り上がったことは今でも覚えています。

研修メンバーとは日本に帰国してからも遊ぶほどに仲が良く、また現地の PA とも SNS などでメッセージを定期的に送り連絡を取っています。この研修に参加しなければ絶対に出会うことがなかった人たちと仲良くなることができたのが一番よかったなと思います。

Q2. 研修に参加したことで、どんな力がつきましたか？ どんな点が成長したと思いますか？

私がこの研修に参加したことで身についた力は 2 つあります。1 つ目は協調性です。1 か月間同じ寮で生活するということもあり、研修前よりも他者のために行動するという力がついたかなと思いました。今回の研修では体調不良者が何名か出てしまったのですが、その際にもみんなでその子の部屋に食事などを届けに行ったりすることで、より 1 つのチームとしての連帯感を高めていった気がします。2 つ目は勉強への意欲です。研修前に勉強することへの意欲がなかったわけではないのですが、現地の学生がプログラムの間に将来の夢のために自分の専門科目の勉強をしている姿をみて、勉強に対する姿勢を改めようと思うようになりました。今まで予習をする際は先生から読むように言われた文献を読むだけ、といった予習を行っていましたが、研修後は文献を読み自分がわからなかった箇所はどこか、自分はどのような意見を持っているのかなどをあらかじめ書き出したうえで授業に参加するようにしています。

Q3. 研修に参加したことで、今後の学習面と将来のキャリアに関し、どんな気づきがありましたか？

自分が思っていた以上に自分の可能性は無限大なんだなと感じました。日本に住んでいるとどうしても文系は卒業後は就職する、というのが「普通」だと思ってしまいます。しかし、現地の講師の方々と話しているうちに、大学院に進学するという選択肢も自分のキャリアを形成するうえで選択してもよかったのかなと思いました。私は今年 4 年生ということもあり、すでに就職先を決めたうえで参加でしたが、ジャッキー先生からのアドバイスを聞いて、将来的にはどこかのタイミングで海外大学院に進学したいなと思いました。また、学習面に関しても興味の幅が広がったなと感じました。私は国際法ゼミに入っていることもあり、研修前は国際法の講義を一番楽しみにしていたのですが、終わってみるとどの講義もおもしろく、「もっと学びを深めたい」と思うようになりました。特に環境法などは今まであまり好きではなく、避けて通っていたのですが、

法学研修で受けた講義は非常に面白く、今まで学んでこなかったことを後悔しました。

Q4. 研修中の一番の思い出は何ですか？

Mock Trial（模擬裁判）です。初めての模擬裁判で裁判長役を務めることになったので、とても緊張しました。イギリスの裁判官は法廷でカツラをつける、というのは聞いていましたが、まさか自分もそのカツラを被るとは思っていませんでした。裁判長はタイムキーパーとコミュニケーションをとりながら裁判が円滑に、かつ時間通りに進むように裁判をコントロールする役職です。Barrister（法廷弁護士）などの役に比べると事前準備は少なめでしたが、本番は被告と検察の話を聞き、その場で考えて発言することが多かったのでもとても大変でしたが、その分 Mock Trial が終わったあとの達成感も大きかったです。裁判長役に任命されたときは自分に務まるのかとても不安でしたが、PA のサポートのおかげでしっかりと役割と果たせたのかなと思います。Mock Trial が終わった後に研修メンバーでパブに行き、打ち上げをしたのも良い思い出です。

Q5. 未来の参加者へのメッセージ（次年度以降の参加者に向けて、これだけは伝えたい！と思うことを先輩として、メッセージをお願いします。）

参加しなくて後悔することはあっても、参加して後悔することはないと思います。もちろん普通の講義は予習復習をしないと大変ですし、ゲストレクチャーはさらにハードです。最終週にはテストやプレゼンだってあります。それでも、講義で学んだことはすべて新鮮で興味深く、わからなくても現地の PA や先生方が丁寧に説明してくれます。自分が体調を崩しても、支えてくれる仲間がいます。また、ケンブリッジという街は非常に美しく、まるで映画の撮影セットのような場所です。そのなかで 1 か月間学ぶことができるこの法学研修は本当に貴重だと思います。明治大学にはほかにも様々な海外研修があります。しかし、この研修ほどしっかり学べて、しっかり遊ぶことができる研修はないと思っています。1 か月間、英語漬けの日々はなかなか大変ですが、それでも研修後は「楽しかった！」といえるくらい充実した研修になると思います。

皆さんの参加、待っています！